

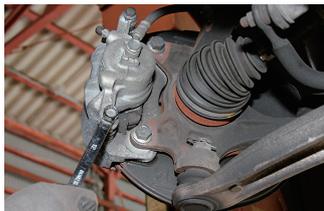
片持ちキャリパー 編

3 古いパッドをはずす



キャリパーを持ち上げると古いパッドが現れるので取りはずそう。

2 スライドピンを緩める



スライドピン2本で固定されているので、2本ともメガネレンチなどを使って緩める。

1 サイドブレーキを下ろす



リヤキャリパーの作業は、サイドブレーキを下ろしてから作業を開始しよう。

準備する道具

ピストン戻しツール プライヤー ベンチ ドライバー メガネ ラチェット ほか



7 新品パッドを取り付ける



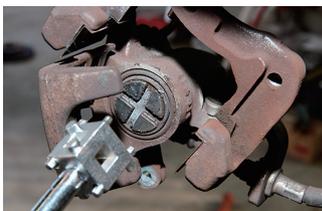
用意した新品パッドをキャリパーへ組み付けていく。ウラとオモテにパッドを2枚装着しよう。

6 ピストンにグリスを塗る



鳴き防止のためにパッドとピストンが接触する部分にグリスを塗っておく。

5 リヤ側のピストンも戻す



リヤ側はキューブ状のピストン戻しツールを使用してピストンを戻す。

4 ピストンを戻す



専用のピストン戻しツールを使って、キャリパーのピストンを押し戻してやる。

対向キャリパー 編

4 古いパッドを引き抜く



すべてのピンがはずれたら古いパッドをキャリパーから引き抜く。

3 パッドピンを抜く



ブレーキパッドを固定しているパッドピンを引き抜く。十字のプレート飛ばさないように注意。

2 クリップをはずす



パッドピンが抜けないように固定しているクリップをマイナスドライバーやプライヤーを使ってはずす。

1 フルードの量を確認



リザーバータンクのブレーキフルードの量を確認する。多いようならスポイトを使って減らしておこう。

8 ピン&クリップを取り付ける



パッドピンとクロススプリング、クリップを取り付ける。マイナスドライバーでパッドピンを回転させて抜け止めクリップを穴に固定しよう。

7 新品パッドを装着する



はずした手順と逆に新品パッドをキャリパーに取り付けていく。

6 ピストンにグリスを塗る



鳴き防止のためにパッドとピストンが接触する部分にグリスを塗っておく。

5 ピストンを戻す



新品パッドはすり減っていないぶん厚みがあるので、キャリパーのピストンを戻しておく。